

内灘町の喫茶店が、同町と近接する金沢市五郎島町産のサツマイモ「五郎島金時」を用いた複数のスイーツを作り、「恋人の聖地」

の内灘に食で新たな魅力を加える。第1弾

としてケーキを試作し、近く売り出す。

出す。

同町千鳥台

3丁目で喫茶

店やガス機器販

売などを手掛け

る「アイ・ハース」

の中塚愛子社長と喫

茶部門「モンシェリーカ

フェ」の3人が同社の設立

1周年記念を兼ねて考案

し、近くで収穫される五郎

島金時に目を付けた。

第1弾のケーキはエクレ

第1弾はエクレリア風



五郎島金時で

内灘スイーツ

喫茶店が試作

ア風で、生クリームと芋のペーストのほか、両方を混ぜたクリームを生地に3層に敷き、焼き上げた。砂糖は使わず、芋と果糖、はちみつなどで甘さを抑え、金粉もまぶし、あでやかさも加えた。1個300円程度で提供する。

第2、3弾としてシフ

オンケーキやアイスクリ

ームなどの製造も計画し

ている。併設のドッグカ

フェは県内外の客が利用

しており、中塚社長は「内

灘を代表する土産の一つに

なるよう育てたい」と話し

た。

五郎島金時を使い、試

作したケーキ

内灘町千鳥台3丁目